

2018 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 12 月 28 日作成)

小委員会名	鉄筋コンクリート造建築物の収縮ひび割れ制御設計・施工指針改定小委員会	主 査 名：野口貴文 就任年月：2018 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (鉄筋コンクリート工事運営委員会)	委員長名：早川光敬 主 査 名：橋高義典
設 置 期 間	2018 年 4 月 ～ 2020 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2006 年 3 月に発刊された「鉄筋コンクリート造建築物の収縮ひび割れ制御設計・施工指針 (案)・同解説」(以下、収縮ひび割れ制御指針) の改定・出版 ・ 2018 年度は指針本文・解説、付録の作成を実施した。 ・ 2019 年度は査読・修正、出版を予定している。 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：野口貴文 (東京大学) 幹事：丸山一平 (名古屋大学) 委員：今本啓一 (東京理科大学), 寺西浩司 (名城大学), 橋田浩 (中部大学), 寺本篤史 (広島大学), 辻埜真人 (清水建設), 黒岩秀介 (大成建設), 閑田徹志 (鹿島建設), 都築正則 (大林組), 井上和政 (竹中工務店), 中山英明 (三菱マテリアル), 大野拓也 (太平洋セメント), 齊藤和秀 (竹本油脂)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2018 年度予算	300,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 最新の知見を反映し各種予測式を改善した 2. 「膨張材・収縮低減剤を使用するコンクリートの調合設計・製造・施工指針 (案)」との調和を図る修正を行った 3. 指針本文・解説の査読を 2019 年 4 月以降に受ける
委員会活動の問題点・課題	建築物に生じたひび割れの調査を継続して実施することが難しい

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

* 表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。